



国際ロータリー第2530地区 2014-15年度

福島ロータリークラブ會報

第12号

例会日／2014年9月25日(木) 開会点鐘／12:30
会場／ホテル「辰巳屋」8F

和の心で
日々燭を掲げよう

Rotary



本日の
プログラム

ゲスト
スピーチ

福島民報社論説委員会幹事
福島民友新聞社編集局報道部長
NHK福島放送局放送部長

小池 公祐 様
高橋 裕三 様
桑野 太郎 様

<http://www.f-rotary.com/>

【事務所】福島市栄町5-1 ホテル辰巳屋 7F 【例会日】木曜日12:30

【TEL】024-524-1010 【FAX】024-524-1011 【mail】f-rotary@guitar.ocn.ne.jp info@f-rotary.com

例会次第

開会点鐘 丹治正博 会長
ロータリーソング「福島ロータリークラブの歌」
ソングリーダー 高橋 聡 会員
「四つのテスト」唱和 菅沼 裕 会員
お客さま並びに来訪ロータリアン紹介
会長挨拶 丹治正博 会長
食 事
幹事報告 坪井大雄 幹事
各委員会報告
●米山奨学委員会 日比野恒夫 委員長
●広報マルチメディア雑誌小委員会 佐藤武彦 委員長
●プログラム・ニコニコBOX小委員会
ニコニコBOX担当 岩田尚志 委員
◎本日のプログラム
閉会点鐘 丹治正博 会長

●10月のロータリーレート…1ドル106円



全国にも例のないペン塚

二〇一四―一五年度会長 丹治 正博

本日、十一時より広報マルチメディア小委員会の主管により恒例の「マスコミ懇談会」が開催されました。本年も県内を代表する新聞社、テレビ局の報道部長様、放送部長様方にお忙しい中お越しを頂きました。改めて御礼申し上げます。

「マスコミ懇談会」は、河田会長年度に立ち上げられた当クラブ独自の行事で、地元メディアの皆様と福島ロータリークラブとが、一年に一度、懇談会を開催して、私たち「福島ロータリークラブ」の活動や行事内容等をお知らせし、地元メディアの皆様とロータリー活動のご理解を深めて頂くと共に、一般市民の皆様とロータリーの活動を広報して頂き、よりロータリー活動を広

めて行くために開催を致しております。地元メディアの皆様には、引き続き本日の例会にもご参加頂いておりますので、後ほどご挨拶を頂戴致したいと思っております。また、この機会に是非、当クラブメンバーとの交流も深めて頂ければ幸いです。

さて、きょうはマスコミの方々がおいででございますので、福島には全国にも例のないペン塚があるとお話を致したいと思います。

福島県内のマスコミOBでつくる福島ペンクラブ五月会では、昨年(平成二十五年)ペン塚建立二十五周年の物故者慰霊祭を福島稲荷神社境内で行い、二百四柱の御霊に祈りを捧げました。当クラブの河田亨バスト会長も当日参列され、会員代表で玉串を捧げられました。

このペン塚は、福島ペンクラブ五月会が創立十周年を迎えた昭和六十三年五月二十一日に、福島県の民間新聞発祥の地である、福島市の



福島稲荷神社境内に建立されました。福島県における民間新聞第一号は、明治七年二月に開明社を興した県社稲荷神社社司丹治経雄が創刊した「福島新聞」でありました。ちなみに丹治経雄は丹治家二十七代で私の曾祖父にあたります。その故をもって神社境内に建立されたのであります。

建立に至る経緯ですが、「筆塚」は全国や県内各地に建てられていますが「ペン塚」というものは何処にもありませんでした。そこでペン塚を建てて新聞人の象徴であるペンに感謝し、ペンの発展を願おうと、初代の渡辺会長が提唱したもので、当時、仙台市内から発行されていた業界紙「日本新聞公論」によれば、新聞記者のOBが集まりペンクラブを結成したことは全国で初めてと報道しており、続いて機関誌の「福島新聞人OB文集」の発行、ペン塚の建立についても全国の嚆矢であろうと伝えています。

ここに碑文をご紹介しますし、あらためて本県マスコミOBの気概と功績に思いを馳せたいと思います。

「福島県にゆかりある新聞人等を会員とする福島ペンクラブ五月会は、創立十周年を記念し、県内有志の協賛を得て、本県新聞の発祥の地・福島稲荷神社境内に供養の心をこめてペン塚を建立する。

ここに、言論の自由を闘い抜いた先人の偉業を偲び、あわせてわれらの生涯の糧を生んだペンに感謝し、文化の発展を祈念してやまず、希くば後世の道標たらんことを。

昭和六十三年五月二十一日

福島ペンクラブ五月会

マスコミ懇談会報告

*例会にてご出席の皆様よりスピーチをいただきました。

福島民報社論説委員会幹事

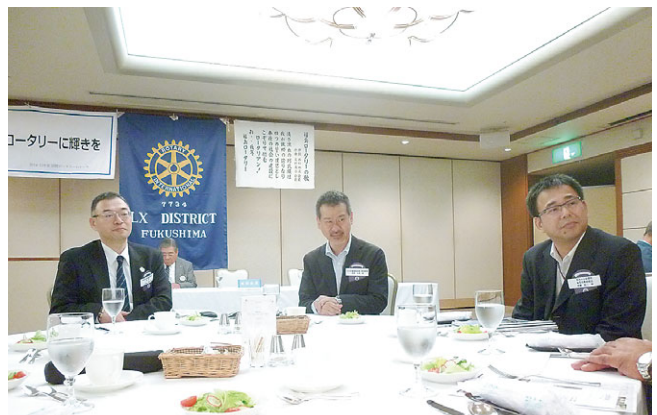
福島民友新聞社編集局報道部長

NHK福島放送局放送部長

こいけ こうすけ
小池 公祐 様

たかはし ゆうぞう
高橋 裕三 様

くわの たろう
桑野 太郎 様



9/27(土) 猪苗代湖天神浜の 水草回収作業が行われました。



ロータリー猪苗代湖水環境協議会顧問 白岩康夫会員のご挨拶がありました。また、インターアクト、ローターアクトクラブからも11名が参加いたしました。

ロータリーの歴史 (日本)

日本のロータリー

わが国最初のロータリークラブは1920年(大正9年)10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。(※福島ロータリークラブは東京ロータリークラブをスポンサークラブとして1951年昭和26年1月1日創立、同年3月23日RI加盟承認されました。)

日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ、初代事務総長チェスリー・ペリーと、日本のロータリー創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることができません。

その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われ、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後1949年3月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第3代事務総長ジョージ・ミーンズでした。その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財団への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものとなりました。

日本では、国際ロータリーの会長として、東ヶ崎 潔(とうがさき きよし)氏(初)、向笠廣次(むかさ ひろじ)氏(2人目)、そして田中作次(たなか さくじ)氏(3人目)がおられます。現在、日本全体でのクラブ数は2,282、会員数は88,184人となっています。(2014年3月末現在)

日本ロータリーの歴史

- 1920年**…日本のロータリークラブ第1号、東京RCが誕生
- 1922年**…大阪に日本第2番目のRCが誕生
- 1924年**…東京RC、関東大震災(1923年大正12年9月1日)の震災義援金の一部で東京孤児院にロータリーホームを作る
- 1940年**…大阪RCをはじめ、日本のRCは時局に鑑みRIを脱退
- 1949年**…東京RCに続き、京都、大阪と、日本の7クラブ復活
- 1961年**…東京国際大会を開催(参加74カ国、23,366人)
- 1962年**…日本のRC数・会員数が、米英に次いで3位となる
- 1968年**…RI会長に東ヶ崎潔氏が就任(日本初)
- 1970年**…大阪千里の万博会場で連日例会開催(家族を含め23,300人参加)
- 1982年**…RI会長に向笠廣次氏が就任(日本で2人目)
- 1995年**…阪神淡路大震災発生、救援ボランティアの数は延べ130万人に
- 2004年**…大阪ドーム等で関西初の第95回ロータリー国際大会。112カ国45,595人が登録
- 2011年**…東日本大震災に世界のロータリーから沢山の支援金が届く
- 2012年**…RI会長に田中作次氏が就任(日本で3人目)
- 2013年**…広島で平和フォーラムが開催される。

(文責/丹治正博)

ロータリーの目的

ロータリーの目的を簡潔に表明したものです。

ロータリーの目的を受諾し、定款・細則を遵守することを誓約した人だけが、ロータリアンとしての特権が与えられます。いかなる理由があろうとも、そのことを知らなかったとか、そのことが書かれた印刷物を受け取っていないという言い訳は認められません。

その歴史を簡単に振り返りますと、

- 1906年1月**、シカゴ・クラブ定款が初めて制定された時点では、まだ綱領は存在しておらず、7条の定款と12条の細則からなる規約ですが、定款そのものが、ロータリーの目的を表わすと共に、綱領の役目を兼ねていました。
- 1910年**には、全米16クラブの連合体として全国ロータリークラブ連合会が結成され、最初のロータリーの綱領が制定されました。
- 1912年**、アメリカ以外の国にロータリーが拡大され、連合会の名称が、国際ロータリークラブ連合会と変更されたことを機会に、綱領が抜本的に改正されると共に、この年度から、国際ロータリークラブ連合会の綱領とロータリークラブの綱領とが分離されました。

その後、国際大会の折に幾度も変更があり、

- 1951年**に開催されたアトランティック・シティ大会において、国際ロータリーおよび標準ロータリークラブ定款が改正され、Objects of RotaryがObject of Rotaryに改められ、それまでの4ヶ条の綱領が1ヶ条の本文と4つの付随項目に変更されました。
- 1989年**、規定審議会で女性会員の入会が認められたため、第4項のprofessional menがprofessional personに改正されました。
- 2013年**、「ロータリーの綱領」という日本語訳は、英語の原文と比較して妥当ではなく、また内容や表現が理解しにくいとして、もっと理解しやすい平易な文章に変更され、「ロータリーの目的」と改訳されるとともに、全文の翻訳が見直されました。

「ロータリーの目的」(新しい日本語訳)

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

1. 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
 2. 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
 3. ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において日々、奉仕の理念を实践すること；
 4. 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。
- 付記…「ロータリーの目的」の4つの項目は、等しく重要な意味を持ち、また同時に行動を起こさなければならないものであるということで、RI理事会の意見が一致した。

(文責/丹治正博)

私のひとこと

有田 吉弘 会員



九月二十三日の秋分の日、震災からの復興状況の視察に宮城県に行ってきました。視察ルートは、以下の通りでした。

① 亘理町荒浜地区に完成した、見上げのような「海岸堤防」と新築ラッシュが続く「住宅地」
 ② 同じく吉田浜地区の、最先端ハウスが立ち並ぶ大規模な「いちご団地」
 ③ 新しい町が形成されつつある、石巻市新蛇田地区の「防災集団移転地」
 ④ 嵩上げ工事が一気に進みつつある、女川町の「市街地」
 ⑤ 仮設商店街でもっとも成功したと言われている南三陸町の「さんさん商店街」
 宮城県内を車で南北に縦断する強行軍でしたが、フルスピードで復興が進んでいる状況を肌で感じるとともに、わが福島県とのギャップを改めて認識させられた一日でした。

九

月二十三日の秋分の日、震災からの復興状況の視察に宮城県に行ってきました。視察ルートは、以下の通りでした。

第14回 TENの会開催

9月25日(木) 18:30より、「石林」にて第14回TENの会が開催されましたので報告いたします。



例会プログラムのご案内

- 10月9日(木) 12:30～「ヤクルト本社福島工場」「職場訪問例会」ヤクルト本社福島工場
 ○ 12:15 正門前集合、2F「PRルーム」にて例会
- 10月16日(木) 理事会承認休会(1回目)
- 10月23日(木) 12:30～「辰巳屋」
 新会員スピーチ
 総合学習塾アビリティ代表 佐藤親幸会員
 *プログラム案内 *「友」紹介 *血圧測定
- 10月30日(木) 12:30～「辰巳屋」
 クラブ協議会(野崎ガバナー公式訪問前)

台北中央ロータリークラブ訪問

9月25日(木)～28日(日)、福島中央ロータリークラブの方たちのお供で、台北東南ロータリークラブを訪問してきました。福島中央ロータリークラブの姉妹クラブで、来年の福島中央ロータリークラブの25周年記念式典への来訪をお願いするための訪問に同伴したものです。中央ロータリークラブの呉竹先生のお誘いで、加藤義朋会員と一緒にに行ってきました。歓迎会の席上で、バナーの交換をしてきました。台湾の方々、大変親日的で、熱いおもてなしを受けてきました。(報告: 幡 研一 会長エレクト)



ニコニコBOX報告

〈報告〉岩田 尚志 委員

本日のニコニコBOX投入額 27件 ¥48,000 累計 ¥856,000

坪井大雄／岩田尚志／藤井高志／佐藤英典／安藤健次郎／菅沼裕／後藤洋伸／古俣 猛／松浦敬裕／白岩康夫／牧野吉晃／田沼紀美子／海野卓哉／有田吉弘／高橋 聡／内池 浩／茂田士郎／門脇 渉

本日、マスコミ懇談会を開催いたしました。県内を代表する新聞社、テレビ局の報道部長様方から貴重なご支援を頂戴いたしました。

○丹治正博 会長

お陰様で全国レクリエーション大会、盛況裡に開催できました。中でも閉会式の成蹊高校応援団による次回開催地長野県への応援エール。これは感激ものでした。

○森川英治 会長

先週の囲碁大会は大盛会でした。

○八子英器 会長

先週の囲碁大会は大盛会でした。

九月二十日、辰巳屋さんで親睦ロータリー家族小委員会主催による囲碁大会が開催され、他クラブからの参加者三名も八名による白熱の戦いが繰り広げられました。坪井幹事、ロータリー親睦委員会 菅野晴隆委員長、菅沼 裕委員、後藤洋伸委員、藤井高志委員には大変お世話になりました。

○氏川守義 会長

今週末、行われる駅前アキフェスタで、犬イベントも予定されています。是非、足を運んでください。

○志村光昭 会長

浄土平の紅葉が見頃となり、秋が深まって来ました。趣味の写真撮影が楽しみです。

○清水義之 会長

浄土平の紅葉が見頃となり、秋が深まって来ました。趣味の写真撮影が楽しみです。

パンダハウス募金で報告 (森川英治社会奉仕委員長)

9月25日

13,607円

累計97,916円